

海老名市の結果概要

平成28年度
全国学力・学習状況調査

教科に関する調査の結果

*平均正答率とは、ひとりひとりの児童生徒の正答率(全設問のうち何%の設問に正答したか)を平均したものです。

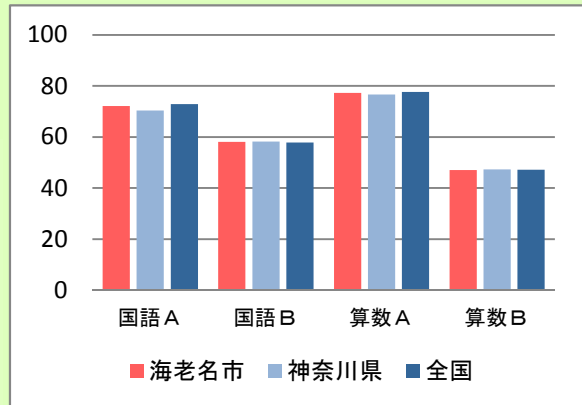
小学校

全国と同程度(±3%以内)で
やや下回っています

平均正答率(%)

	国語A	国語B	算数A	算数B
海老名市	72.1	58.1	77.3	47.1
神奈川県	70.3	58.2	76.6	47.3
全国	72.9	57.8	77.6	47.2

平均正答率のグラフ(%)



- ★国語Bは、全国と比べて平均正答率がやや上回りました。
- ★国語Aと算数ABは、昨年度と比べて全国との差が縮まっています。



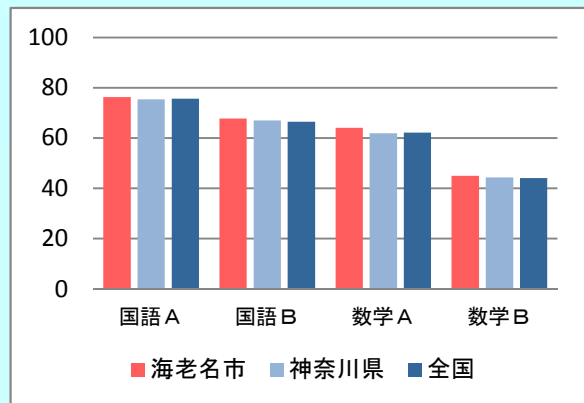
中学校

全国と同程度(±3%以内)で
やや上回っています

平均正答率(%)

	国語A	国語B	数学A	数学B
海老名市	76.3	67.8	64.1	44.9
神奈川県	75.4	67.0	61.9	44.3
全国	75.6	66.5	62.2	44.1

平均正答率のグラフ(%)



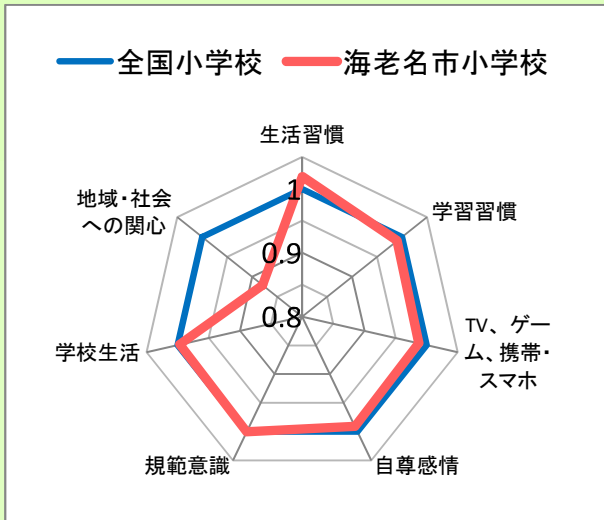
- ★国語・数学ともに、全国と比べて平均正答率が上回っています。
- ★数学Aは、昨年度と比べて全国との差が広がっています。



児童生徒に対する質問紙調査の結果

小学校

基本的な生活習慣は良好です



児童質問紙より（全国平均を「1」としたときの比較）

○基本的な生活習慣については、昨年度と同様に身につけています。

○引き続き、家庭学習の定着を図る必要があります。

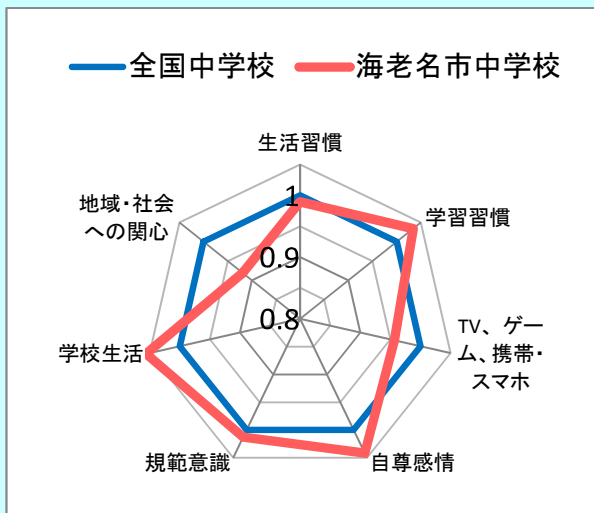
○昨年度までと比べ、TV・ゲームや携帯・スマホの時間について、改善の傾向が見られます。

○地域の方に学校に関わっていただくだけでなく、地域のイベントに積極的に参加するなどの相互連携の必要があります。



中学校

学校生活、学習習慣は良好です



生徒質問紙より（全国平均を「1」としたときの比較）

○学習習慣については、昨年度までと同様に身につけています。

○自尊感情や規範意識が高く、充実した学校生活を送っています。

○昨年度までと比べ、TV・ゲームや携帯・スマホの時間について、改善の傾向が見られます。

○引き続き、学校行事・部活動などで地域とかかわる活動を広げ、地域に貢献し、つながりを深める必要があります。

